



「友だちの話を聞く体験授業」 ～子どもカウンセラー体験～

道徳 **学級活動** (自己理解・他者理解) **総合** (コミュニケーション)

児童・生徒同士のコミュニケーションのすれ違いや、人間関係の悩みが多様化しています。「友だちの気持ちがわからない」、「本音で話せる関係が築きにくい」という声を聞くことも少なくありません。こうした課題に対応します。授業を通して互いを尊重し合える学級風土づくりをサポートします。

- (1) ねらい
- 自分と相手の「心の違い」に気づく・・・話すこと・聞くことの違いを体験し、相手の言葉の背景にある感情を理解することの大切さを学びます。
 - 「受容」と「共感」の姿勢を養う・・・アドバイスをするだけでなく、まずは最後までじっくり話を聴く「子どもカウンセラー」の役割を体験します。
 - 安心できる学級づくり・・・「自分の気持ちを受け止めてもらえた」という成功体験を通じ、児童・生徒同士の信頼関係を深めます。



- (2) 対象 小学1年～中学3年生
・地域・PTA・保護者向けの講座も可能です。

- (3) 講師 **サークル・ダルメシアン講師派遣チーム**
(児童虐待防止の市民活動団体) <https://circledalmatian.com/>
元小学校副校長、虐待心理研究所所長、保健体育教員免許資格保持者、他専門家

- (4) 形式
- ・所要時間 1～2単位時間(土・日授業可能)
 - ・クラス単位で、教室を使います。複数クラスでの実施可能

- (5) 内容 児童・生徒が主体となって話し手・聞き手となり、それぞれの役割を体験します。
- ①導入(15分) カウンセラーの役割を通して、学校生活における「聴くコミュニケーション」の重要性を子どもたちに投げかけます。
 - ②基本の練習(30分) ペアを組み、うなずきやおうむ返しなど、相手が安心して話せる聴き方のコツを体験的に学びます。
 - ③実践と振り返り(55分) クラス内で相談役とカウンセラー役に分かれ、互いの話を大切に聴き合うワークを行います。最後に、安心して話せる雰囲気(心理的安全性)の価値をクラス全体で共有します。

- (6) 費用: 「無 料」
- ・市民団体サークル・ダルメシアン有志による社会貢献の為、費用はかかりません。
 - ・授業に参加した生徒には参加証もしくは認定証カードを無料でお渡しします。
 - ・事後に、子どもたちからの「簡単なアンケート」の記入にご協力をお願いします。

- (7) 申し込み **出前授業申込書** を実施日2ヶ月位前まで＝学校支援ネットワーク本部へ送付
講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。
詳細は講師の方と学校担当者で打ち合わせてください。